

令和5年度環境法令管理システム開発事業 公募型プロポーザルに関する質問へ回答

令和5年3月2日

No.	受付日	質問事項	回答
1	2023/2/24	様式第1号(質問書)及び様式第2号(参加申込書)の作成担当者ですが、企画提案書を作成する者で宜しいでしょうか。或いは、事務手続きを行う者となるのでしょうか。	企画提案書の作成担当者又は事務手続きを行う者のどちらでも構いませんが、当該内容について事務局からお問い合わせする場合がありますので、適切に対応いただける方を御記入ください。
2	2023/2/24	様式第2号(参加申込書)の提出は両面コピーで宜しいでしょうか。	両面コピーでご提出をお願いします。
3	2023/2/24	様式第3号(会社概要書)の担当者所属・職・氏名についても企画提案書を作成する者で宜しいでしょうか。或いは、事務手続きを行う者となるのでしょうか。 また、メールアドレスですが、担当者所属・職・氏名に記載した者のアドレスで宜しいでしょうか。	No.1のとおりです。メールアドレスに関しては、ご認識のとおりです。
4	2023/2/24	企画提案書に付けます、表紙と目次は30頁のカウントに含まれるのでしょうか。	表紙と目次も30ページに含まれます。
5	2023/2/28	(募集要領(以下同じ。)P.5)12 企画提案書のプレゼンテーション(4)エ プロジェクターをご準備いただけるとのことですが、プロジェクターとパソコンを接続するケーブルはHDMIで良いでしょうか。	HDMIを用意します。その他必要なコネクタ等は各社でご用意をお願いします。
6	2023/2/28	(P.7)提出書類 ア 企画提案書の頁数には表紙、目次、中表紙は対象外として良いでしょうか。	No.4と同様です。表紙と目次、中表紙も30ページに含まれます。
7	2023/2/28	(P.7)提出書類 ア プレゼン時の企画提案書にはアニメーションを加えても良いでしょうか。	アニメーションは加えないでください。3/22(水)に予定されているプレゼンテーションでは、企画提案書で提出したものと同一ものを投影してください。なお、企画提案書と異なる内容の説明や追加資料はできませんので、ご了承ください。
8	2023/2/28	(P.7)提出書類 ア 副本には社名及び社名を類推できる表現は入れないこととありますが、表紙も含めた全ページという理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
9	2023/2/28	(P.7)提出書類 エ 類似業務の実績について、契約形態による制限はありますでしょうか。 例)リース契約は含めてはいけない	契約形態による制限はございません。
10	2023/2/28	(委託仕様書(案)(以下同じ。)P.4)7 システム化される対象業務「工場等で発生した事故記録の管理」とは「8 システム化の範囲」にある「(6)化学物質関係法令」に関する管理の機能と考えて良いでしょうか。	事故報告は化学物質関係法令に限らず、大気や水質関係の法令に基づき報告を受理することもあります。いずれの報告であっても事故記録を管理し、閲覧が容易となるような御提案をお願いします(例:工場毎、法令毎の管理など)。
11	2023/2/28	(P.5)10 委託業務に含まない内容 クライアント端末のOS バージョンを教えてください。	現時点で、Windows 10 Pro 21H2です。

12	2023/2/28	(P.6) 11 作業要件 (3) データ移行 示されている環境法令毎のデータ件数は、各法令の事業場数と理解しました。届出件数、施設数、立入件数など付随するデータの件数を教えてもらえますでしょうか。	・環境法令毎のデータ件数は、R5.2時点の「施設数」を示しています。 ・届出件数は不明です。(昭和46年から現在までの設置、変更、廃止等の全届出数を、システム上で集計することができないため。) ・立入件数は、大気で1,000件程度、水質で5,500件程度です。
13	2023/2/28	(P.6) 11 作業要件 (3) データ移行 データの形式で「システム内のデータ」は具体的にどのようなファイル形式 (CSV ファイル等) でしょうか。	オラクルデータベースです。
14	2023/2/28	(P.6) 11 作業要件 (3) データ移行 「システム内のデータ」には届出等に付随する電子ファイル (PDF 等) も含まれますでしょうか。	電子ファイル (PDF) のデータはございません。
15	2023/2/28	(P.6) 11 作業要件 (3) データ移行 「システム内のデータ」は現行システム業者によるデータ抽出作業を想定しているのでしょうか。その場合の費用を本業務内に含める必要がありますでしょうか。	データ抽出作業は、本事業の受託者が行う業務となります。したがって、本開発業務に当該費用を含めてください。
16	2023/2/28	(P.6) 11 作業要件 (3) データ移行 データの形式で「Excel データ」のものについて、レイアウトを確認したくフォーマットをご提示いただけないでしょうか。	別添2の詳細入力項目を決定した後に、レイアウト (ひな形) を作成し、データを提供いたします。
17	2023/2/28	(P.7) 12 システム要件 (1) ア 入力機能 以下の2点について想定を教えてください。 ・システムへアップロードする図面等の1ファイルの容量 ・1年間にアップロードする件数	ファイルの容量は図面によりますが、仮に10MB/枚の図面を5枚程度アップロードし、年間500件の届出を登録した場合は (現在の大気・水質関係の年間届出数がベース)、2,500件となります (容量は25GB程度)。あくまで一例ですが、御参考にしてください。
18	2023/2/28	(P.8) 12 システム要件 (2) 入力・出力項目 および 別添2 別添2の詳細入力項目は概要という理解で良いでしょうか。例えば、ばい煙に関して、実際の発生施設と処理施設 (および煙突) の関係は 1:多となると思いますが考慮は不要でしょうか。	ここでは、実際の発生施設に関するものを「概要」、それに付随する (複数の) 処理施設や煙突に関するものを「詳細情報」だとしてお答えします。 別添2の詳細入力項目については、「概要」と「詳細情報」の両方を含んでいると考えてください。それら詳細入力項目を、複数の画面で表示するのではなく、1画面にまとめて表示してください。(参照:委託仕様書 (案) 12 (3) ウの「アクセシビリティ」)
19	2023/2/28	(情報セキュリティ関連特記仕様書 (以下同じ。)) P.2) 第3章 ネットワーク関連 (3) 機密性の低いネットワークの使用 「機密性の低いネットワークは使用しないこと。」とありますが、機密性の低いネットワークとはインターネット環境から自由に接続できるネットワークと捉えれば良いでしょうか。具体的な基準があれば教えてください。	機密性の低いネットワークについては、インターネット、公衆回線 (電話等)、共有回線 (キャリアの網を利用した回線) 及び無線LANを指しています。これらのネットワークを利用する場合は、通信データの暗号化が必要になります。
20	2023/2/28	(P.2) 第3章 ネットワーク関連 (6) 外部ネットワーク由来の業務への影響 「契約書に記載のとおり。」とありますが、委託契約書 (案) において対応する条項が分からなかったため、該当箇所を教えてください。	委託契約書 (案) 第22条「一般的損害」の条項です。

21	2023/2/28	<p>(P.2) 第4章 サイバー攻撃対策(1) 不正データの入出力の除外 「モデルプランに従う」とありますが、弊社のモデルプランを適用して良いでしょうか。県のモデルプランを適用する必要があるれば、その内容を教えてください。</p>	<p>「地方公共団体における情報システムセキュリティ要求仕様モデルプラン (Web アプリケーション) 財団法人地方自治情報センター自治体セキュリティ支援室 (第1.0版)」にしたがってください。詳細は、下記のページからご確認いただけます。 https://www.j-lis.go.jp/lasdec-archive/cms/122836984.html</p>
22	2023/2/28	<p>(P.2) 第4章 (1.1) 脆弱性対応パッチの適用時期、 (P.3) 第6章 (3) 時刻の同期 県の WSUS、NTP サーバを利用することとありますが、直接インターネット経由でWindowsUpdate、時刻同期を行っても良いでしょうか。県のWSUS、NTP サーバの利用が必須である場合は、ネットワークの接続要件・仕様のご提供をお願いします。</p>	<p>インターネット経由で行うこととして差し支えありません。</p>
23	2023/2/28	<p>(P.3) 第5章 障害対策 (1) (2) データベースのバックアップ (1) と (2) で世代数が異なりますが、(1) は「2世代以上」の誤りでしょうか。</p>	<p>委託仕様書(案)の<情報セキュリティ関連特記仕様書>の第5章を下記のとおりとしますが、詳細な事項は別途協議することとします。 第5章 障害対策 (1) データベースのバックアップ 世代は3世代以上とする。 (2) データベースのバックアップの間隔 1週間に1度以上の頻度で行うこと。 (3) データ領域(データベース以外)のバックアップ 世代は2世代以上とする。 (4) データ領域(データベース以外)のバックアップの間隔 1週間に1度以上の頻度で行うこと。 (5) システム領域のバックアップ 世代は2世代以上とする。 (6) システム領域のバックアップの間隔 1週間に1度以上の頻度で行うこと。 (7) ログのバックアップ 1週間に1度以上の頻度で行うこと。 (8) 死活確認 死活確認を行うこと。なお、間隔及び監視内容は別途協議する。</p>
24	2023/2/28	<p>(P.3) 第5章 障害対策 (8) 死活確認 「利用時のみ起動するシステムであるため」との記載がありますが、仕様書の「14 信頼性等要件」にて稼働時間は24時間365日となっています。この場合でも死活確認は不要でしょうか。</p>	<p>(8) 死活確認 死活確認を行うこと。なお、間隔及び監視内容は別途協議する。</p>